

夢のつばさプロジェクトニュース

「夢のつばさ♥プロジェクト」は、東日本大震災で親を失った子どもたちを長期にわたって支援することを目的に、2011年3月の震災直後から続けられている活動です。お茶の水学術事業会を中心としたNPO法人4団体が実施母体となっています。

2013年秋冬の活動

昨年度末までに、6回を数える宿泊型行事(夏冬長期休みに実施する3泊4日のキャンプ)を含め、現地に子どもたちを訪ねる春の交流会や保護者の方々と懇談会、孤児生徒の訪問など計12回の行事を行ってきました。

2013年の秋冬は、以下のような活動を行いました。続けて参加している子どもが心の内をポツリと語ることもあり、また子育ての日々を過ごすお祖母様や伯母様、ひとり親となったお母様方も、懇談会を心待ちにしてくださっている様子です。微力ながらもこの活動を続けていく意義を感じています。

① 保護者懇談会並びに一関市教育講演会

【実施日時】2013年11月18日

【開催地】保護者懇談会(仙台市)、講演会(一関市)

【参加内訳】子どもの保護者7名、室伏きみ子、河野貴代美(心理カウンセラー、元お茶の水女子大学教授)、滝澤公子

【主な内容】今回は仙台を中心とした保護者の方々にお声をかけたところ、たくさんの方が参加がありました。被災の地に暮らしていらっしゃる方も、同じような境遇の方たちと話すことはそれほど多くないとのことで、河野貴代美先生の心をほぐす語りかけに応じて、すぐに活発な意見交換となりました。皆様それぞれに、肉親を亡くされたことで家の内外に表れてきたはずみに苦しみ、それを必死にこらえて過ごされている様子に、一同共感して涙したり、励ましあったり、最後は笑顔で再会を約束

してお別れとなりました。

当日午後3時からは、岩手県一関市にて、一関市教育委員会からの依頼による室伏きみ子お茶大名誉教授の講演会(幼・小・中・高・大学校長対象)が開催されました。ご参加の皆様は夢のつばさ♥プロジェクトについてもよくご理解くださり、共催行事のお申し出がありました。今後、春の交流会などの共同開催を検討したいと考えています。

② 2013年冬のクリスマスキャンプ

【実施期間】2013年12月21日~24日

【開催地】(株)ブリヂストン保養所奥多摩園(青梅市)、青梅市民会館(青梅市)

【参加内訳】小学生18名、中・高生8名、大学生スタッフ40名、大人スタッフ16名(看護師を含む)

【主な内容】

12月21日	開会式、アイスブレイクゲーム
12月22日	朝の勉強会、夢のつばさ祭り(お店屋さん、縁日)
12月23日	料理実習(シチューとサラダ)、巨人生ゲーム、クリスマス音楽会(フルート・バイオリン・ピアノ)、(サンタさんがプレゼントを持って登場)
12月24日	閉会式、写真スライドショー、保養所の方々へ御礼

本活動については、次回詳しいご報告をいたします。

(夢のつばさ♥プロジェクト)



◆開会式



◆お祭りの準備



◆音楽会

ご寄付のお願い

【口座】三井住友銀行 大塚支店(店番号227) 普通 1284200

【名称】特定非営利活動法人お茶の水学術事業会 理事長 平野由紀子(この口座は、夢のつばさ専用口座となっております)ご協力いただける範囲でご寄付賜りますれば幸いです。ご芳名、ご住所(連絡先)を下記までお知らせくださいませ。領収書をお送りいたします(恐れ入りますが、税金控除の対象にはなりませんので、あらかじめご了承ください)。

連絡先:事務担当 滝澤公子 TEL&FAX:03-5978-5362 Email:tsubasa@npo-ochanomizu.org